

校内模擬選挙を英語で実施しました

6月14日(水)シチズンシップ教育の一環である模擬選挙を行いました。今年度はボランティア部とGSY(SGHの生徒実行委員会)が提案して新たな試みを実現させました。それは、2大政党の代表2名が、有権者である生徒に対して、それぞれの主張を英語で行うというもので、本校で初の試みでした。その目的は、18歳からの選挙権を踏まえ、実際に体験してもらうことで投票することの意味を考えてもらうことでした。英語で行うことも生徒の発案で、多くの生徒に関心を持ってもらえる企画となりました。

